

## 経営課題2

# 大きな公共を担う活力ある地域社会づくり

### ☆ 自律した地域運営の支援

#### ○ 地域課題の解決に向けた取組への支援【算定見込額 20,852千円】

・中間支援組織と連携し、地域公共人材等を活用しながら、地域課題やニーズに対応するため、地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)が有効に活用され、地域課題の解決が図られる取組への支援

#### ○ 地域運営による公園管理【算定見込額 - 円】

・地域の公園(住区基幹公園)について、地域活動協議会等が主体となって管理しているモデル地域の拡充に向け、全14地域活動協議会との意見交換を実施

### ☆ 多様なつながり(マルチパートナーシップ)の推進によるまちづくり

#### ○ 多様な協働によるまちづくりの活性化【算定見込額 1,790千円】

・様々な活動主体がつながり、新たなまちづくり活動が生まれるよう、きずなステーションの運営や企業・NPO・学校・地域交流会を開催

# 安全・安心なまちづくり

## ☆ 区や地域の特性に応じた防災計画の推進

### ○ 地域の防災力向上(算定見込額 3,913千円)

- ・地域特性や災害の種類に応じた避難所開設訓練や津波避難訓練等の各種訓練を支援
- ・地域が行う避難行動要支援者名簿の作成等の取り組みを支援

## ☆ 区民の安全・安心を担う総合拠点としての区役所づくり

### ○ 街頭での安全・安心なまちづくり(算定見込額 4,799千円)

- ・街頭犯罪抑止に効果的な防犯カメラを増設
- ・防犯出前講座の開催

## 経営課題4

# 幅広い世代が暮らしやすいまちづくり

## ☆すべての人が豊かに暮らせるまちづくり

○「ふだんのくらししあわせプラン」の周知(算定見込額 564千円)

- ・各地域での説明会やワークショップ等の開催などにより、プランの認知度向上の取組を推進
- ・見守り活動の啓発や、各地域活動協議会の活動事例の共有等により、地域福祉推進の意識を醸成

## ☆区をあげた要援護者の見守りならびに虐待防止の取組推進

○見守りあったかネット事業の推進(算定見込額 6,638千円)

- ・要援護者の見守り体制構築等に関わる研修等を各地域の担い手を対象に開催
- ・研修等により虐待防止サポーターの養成やフォローアップを行い、虐待防止リーダーと連携しながら区内の虐待防止ネットワークを形成・維持

## ☆介護人材就労コーディネート事業

【算定見込額 1,920千円】

・人材不足に悩む介護事業所と、就労意欲のある生活保護受給者等の就労をマッチングするかたちをつくり、マッチング後は、総合就職サポート事業につなぐことにより、区内における介護人材の地産地消ともいうべき、循環の仕組みを構築

## ☆「咲洲ウェルネスタウン計画」の推進

【算定見込額 8,365千円】

・住民主体のまちづくりに向け立ち上げた「咲くまちPT」及び部会を年間を通じて開催し、咲洲ウェルネスタウン構想の趣旨に沿って、地域外の多くの方に訪れてもらう企画案の検討、実施などのプロモーションを实践  
・より多くの住民参画を得るための新たな人材発掘と各部会の成熟・自律に向けたリーダー的人材の育成を図るため、ワークショップ等の開催

## 経営課題5

# 自律した自治体型の区政運営

### ☆ 区の施策の方向性を決定する仕組みづくり

#### ○ 区政会議の運営 【算定見込額 535千円】

・区政会議全体会・部会開催

### ☆ 区役所の情報発信機能の強化

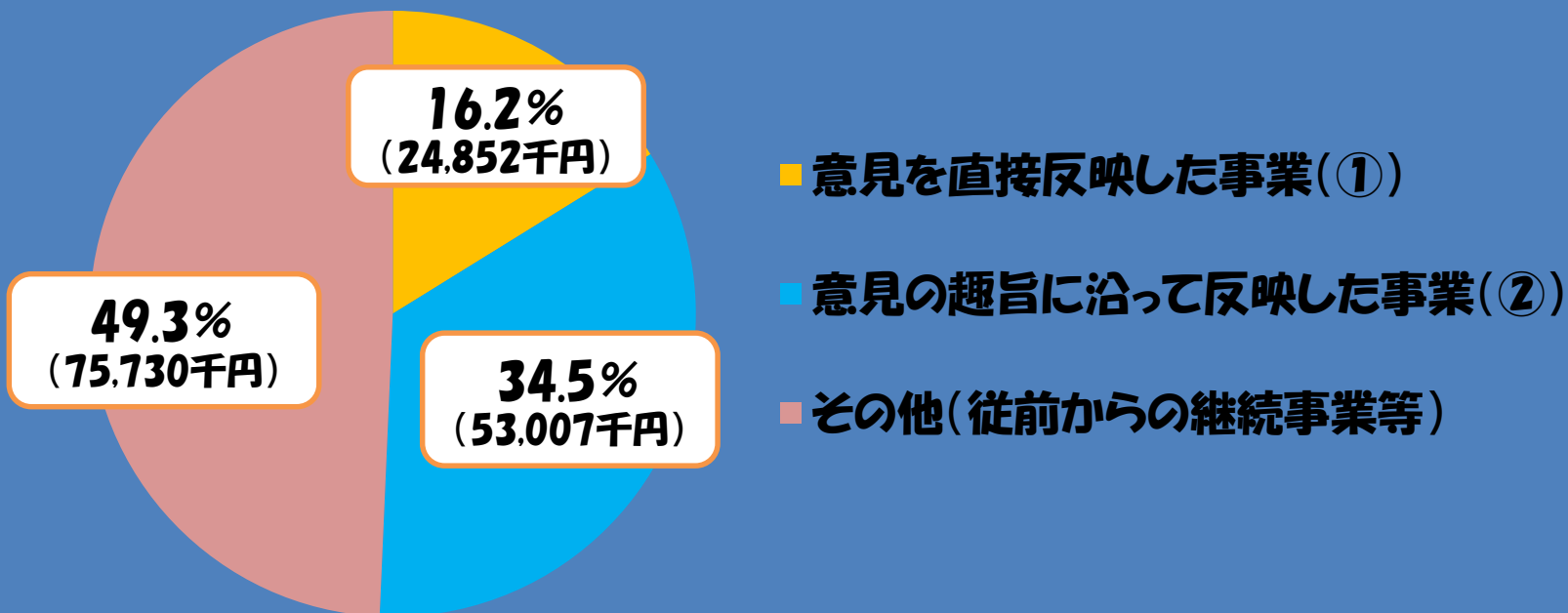
#### ○ 広報のさらなる充実 【算定見込額 14,576千円】

・動画コンテンツを拡充し、2次元コードで広報紙と融合させ、紙媒体から動画への拡がいを持たせることで、広報紙の魅力をアップ

#### ○ 多様な広報媒体の活用 【算定見込額 - 円】

・若年層に圧倒的人気のLINEを活用し、若者や子育て層への情報発信を強化

# 区政会議の意見の予算要求への反映割合



区全体の予算算定見込額(284,322千円)から、庁舎維持管理経費等の固定経費(122,368千円)及び、<sup>※1</sup>区政充実重点経費(8,365千円)を除いた経費(153,589千円)のうち、区政会議の意向を予算要求に反映した事業(①+②)の割合は、**50.7%** となりました。

※1 区政充実重点経費とは、区長マネジメントによる取組みとして重点的に実施する施策で、将来ビジョン及び区の特性や地域実情に即した事業に対し特別に認められた経費です。